

輪郭線で描かれた手に鉛筆で陰影をつけ、立体感をつけましょう

- 資料集 (P 24~25、P 32) を参考にしましょう。
- 光の向きは「例」の同じとします。
- 鉛筆で手の形(丸み)を意識して線の方法(タッチ)を意識して表現しましょう。
- 自分の手で同じポーズを取り、よく観察して表現しましょう。
- 鉛筆は濃いもの(2B~)から薄いもの(H~)を使い分けると更に繊細な表現をすることができます。

例

